

バイオディーゼル燃料（BDF）事業と啓発を目的とした エコ&バイオマス観光ツアーの実施

同組合では平成18年より廃食用油の回収を行い、燃料化した後、宿泊施設の送迎車両等の燃料として活用。またBDF燃料の車両でゴミステーションや給油ステーション及び湯原温泉の歴史などを案内するエコツアーを実施して温暖化防止を啓発。廃食用油の回収量は、年間約7万リットル、BDFによる車両運用は25台、バイオマス関連の視察受入1300名、エコ観光ツアー参加者1200名（平成24年度実績）。

